

チ アダンスチームが世界大会出場

おめでとうございます

「JSS 毛呂山 Topaz Ace」(中学1年生から高校3年生11人のチアダンスチームで、越生中学校生徒が3名在籍)が地区大会(予選)に出場し、1位で予選通過しました。

3月26日(日)の全国大会では、Senior Pom部門3位で世界大会出場決定しました。

4月20日~27日にアメリカで開催された世界大会決勝へ進出し、9位入賞を果たしました。



▲JSS 毛呂山 Topaz Ace のみなさん

成 瀬地内の町道1-7号線工事完了

工事が完了しました

今回行われた道路工事では、見正寺(火の見交差点)から旧県道交差点までの間で、自転車および歩行者専用道路を含む幅員11m、延長500mの道路が整備されました。この工事の完成により、津久根境の比丘尼橋交差点から1.2Kmの全線が車道と歩道に区分され、通学時の安全性が確保されました。ご協力を頂きました全ての方々に感謝申し上げます。



▲車道と歩道が区別され安全性が確保されました

子 どもおはやし大会を開催しました

白熱した演奏が繰り上げられました

6月4日(日)、視聴覚ホールにて4年ぶりに「第34回越生町子どもおはやし大会」を開催しました。14チームが参加し白熱した演奏が繰り上げられました。入賞チームは以下のとおりです。

最優秀賞 ご無沙汰しております、新宿(新宿)
優秀賞 仲町に リンク スタート(仲町)



▲最優秀賞のご無沙汰しております、新宿チーム

越 生梅林の古木「魁雪」の分枝「魁香」と「魁春」に決定しました

分枝として最もふさわしい名前を選考

町と梅産地を元にする協議会が昨年、越生梅林で一番古い木である「魁雪」(樹齢670年)の分枝を2本越生梅林内に植えました。

観光協会では、この2本の分枝に名前をつけて、越生梅林の梅の木の代表格として、永久的に育てていくために、令和4年12月から令和5年4月30日までネーミングを募集しました。5月17日に開催された選考委員会で、古木「魁雪(雪にさきがけて咲くことからこの名前がつけました)」の分枝として最もふさわしいネーミングを選考した結果、下記の二人の作品が最優秀賞に選ばれました。

魁雪の魁の字を取った「魁香」と「魁春」が選ばれた理由は、古木魁雪と分枝の花が同時に咲き始めると、梅の花の香りが漂い、越生に春を告げることから、この組み合わせに決定されました。

6月9日に表彰式が行われ、新井町長と観光協会の島野会長から賞状と昨年魁雪から収穫して漬けた梅干し400gなどが贈呈されました。



▲古木「魁雪」の分枝A 魁香 坂戸市 中川八枝子さん



▲古木「魁雪」の分枝B 魁春 川越市 小林由利子さん

越 生町国民健康保険運営協議会の新井委員が退任されました

ありがとうございました

国民健康保険運営協議会は、みなさんの健康を支える国民健康保険事業の運営方針などについて審議します。

このたび、24年3月の永きにわたり国民健康保険事業の推進にご尽力をいただきました新井正夫さんに感謝状を贈呈しました。心より感謝申し上げます。



▲退任された 新井正夫さん

子 どもフェスティバルを開催しました

4年ぶりの開催

5月21日(日)、中央公民館にて4年ぶりに「第36回子どもフェスティバル」を開催し、子どもたちは模擬店や体験コーナーを楽しみました。設けられたステージでは、越生中学校吹奏楽部等の演奏などが行われ、会場はおおいに盛り上がりました。



▲ミニSLに乗車している子どもたち

1歳のお誕生日プレゼント (5月生まれ)



▲高山 琉未ちゃん